

「漸進的無償化@日韓」 科研企画 2019（2）のご案内

科研費
KAKENHI

ベーシック・インカム（小沢氏）／国際人権規約（武村氏）

日時：2019年9月14日（土）9:30 開場～16:30 閉場

場所：キャンパスプラザ京都6階 龍谷大学サテライト教室
(〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939)

アクセス：JR 京都駅から徒歩5分 <http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

次第：(1) 10～12時 **(仮) ベーシック・インカムからみた若者支援(若者年金)**

小沢 修司 氏 (京都府立大学名誉教授)

(主著：『現場からみた「子どもの貧困」対策』公人の友社 2018、「雇用・家族の変化とベーシック・インカム」『家族研究年報』(42)2018、ほか)

(2) 14～16時 **(仮) 国際人権規約にかかる日弁連の活動と社会権規約第13条「教育への権利」**

武村 二三夫 氏 (武村法律事務所弁護士)

(主著：「弁護士会の政府報告書に対する取り組み」『国際人権』(27)2016、「大阪府・市教育条例の法的問題点」『教育』(798)2012、ほか)

2019-21の3か年で進めている「漸進的無償化@日韓」科研(代表・渡部昭男)では、6月8日にキム・フンホ氏をお招きして「ムン・ジェイン政権2年目の教育政策動向」に関する最新情報を得た。今回は、日本側の状況をとらえなおすために、ベーシック・インカムにお詳しい京都府立大学名誉教授の小沢修司氏と、日弁連で国際人権規約政府報告書関連の取り組みを行ってこられた武村二三夫弁護士をお招きして、学習講演会を開催することとした。

関連文献 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/81011677.pdf>

定員：20名(参加希望の方は渡部まで必ずご一報下さい) 参加費不要



基盤研究(C)課題番号 19K02864

略称「漸進的無償化@日韓」科研

研究代表者 渡部昭男(神戸大学大学院教授)

akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp